



トミー協働つうしん 改め

ふらっと通信

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」
企画編集:地域づくり支援員(三橋・原)
〒299-2292 南房総市久枝257番地(南房総市富山支所内)
メールアドレス:tomiyamachiikidukuri@sunny.ocn.ne.jp

TEL 0470-57-3799
FAX 0470-57-3002

第13号

—ふらっと通信—

地域の話題

富山国保病院の花壇を清掃

山田長寿会と老連富山支部役員が

山田長寿会(鈴木俊子会長)は、毎年いつもお世話になっていている富山国保病院の花壇の清掃をしました。今年は、6月27日に市老連富山支部(嶋田ヒトツ会長)役員と一緒に花壇回りに生えている笹やススキ・雑草などを取り除きました。



(作業が終わって、談笑しながらのひと休み。これが楽しみのひとつ)



(ツツジの花壇に生えているススキや雑草を取り除く)

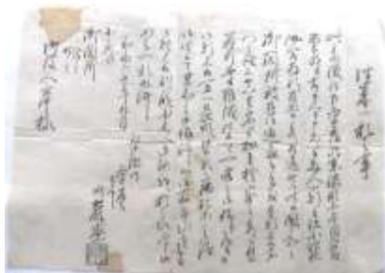
平久里下に残る往来手形その二

(ふるさと富山参照)

わがふるさと富山⑫

「若行書(もしゆきぐれ) 難儀仕候はば、一宿の御情け給はり度(たく) 御願上候 万一長煩(ながわすら)へ仕候か病死等の儀ござ候はば、其所の御作法を以て御取りはからひ置下され度 御願上候 別段 国元へ御沙汰におよび申さず候仍(よ)つて一札如(けん)くだんの(嘉永六丑(うし)年九月 江戸深川 靈岸寺 寺中 国元所々 妙巖齋 御関所 宿々 村々 御役人衆中様

長煩いや運悪く死んでしまつたら、そのままその土地のやり方で処理してほしい、国元へは知らせてくれなくてもよろしい、というのです。で、往来手形に出る安五郎さん夫婦です。が、無事に平久里まで到着し、ここに入って永住されたようです。



平久里下勝蔵寺所蔵江戸時代の往来手形

彼岸のころには、真っ赤な花が 市部バイパスを彩ります



(園児たちは、お父さん・お母さんの手を借り小さなスコップで、ていねいに植えてくれました)

ふらっとでは、昨年、開通した富山線沿い(市部バイパス)に7月16日、彼岸花の植栽を行いました。これは、「訪れる人も住んでる人も楽しめるまち」を目指して、市部バイパスを花いっぱいにする計画したものです。当日は、白鳩保育園児とそのお父さん・お母さん、申し込みのあったボランティア、ふらっとスタッフなどを含めて総勢65人が参加し、市部から竹内に向かって約150メートルの間に、球根2000球を、約30センチ間隔に5球ずつを植えていきました。



(植え方の説明をする会員。気温30度を超える暑い中、元気よく参加してくれた白鳩保育園児)



(球根30個の入ったピニール袋を受け取り、それぞれに植栽する場所へ移動)

読者の投稿コーナー



(モモちゃんと一緒に、まん中は長女の楓ちゃん、後ろは長男の翼くん、右は奥さんの梢さん)

いつも私の帰りを待っていて、遅くなくても必ず玄関で出迎えてくれるマルチーズのモモちゃんを紹介いたします。モモちゃんは9年前、館山のフリーダーから譲ってもらい、家に来た時可愛い顔を見て、すぐモモちゃんと呼びました。得意の芸はお手・お座り・お廻りで、ご褒美があると、はりきってやってくれます。毎日、私の布団に入ってきては一緒に寝ています。可愛い家族の一員です。

可愛いマルチーズのモモちゃんを紹介 山田在住 下山亮さん

8月の「ふらっと」会議・活動予定

第2部会「おらが庭」会議
8月29日(月) 19:00~21:00 富山支所

富山地域づくり協議会「ふらっと」に参加したい方・興味のある方は、会議の様子などいつでも自由に見学できます。富山支所に常駐している地域づくり支援員にお尋ねください。ふらっとの活動は、南房総市のホームページ内の「みんなネット」にも随時掲載されます。

南房総みんなネット 検索

伏姫と八房のたわ言

ふらっとの活動は、各4部会で提案・企画された各活動をひとつずつ終えて、各会員がホッとしているところではないでしょうか。地域づくりは継続性を持って市民と一緒に、地道に歩んでいかなければならないものだと思います。これからは地域にお邪魔して、定期的な活動が重要になってきます。具体的な活動については、「ふらっと通信」でお知らせしますので、ぜひ、みなさんも参加してください。

地域づくり支援員

「勇往邁進」をスローガンに、104人の生徒が全力を注ぎます

9月4日に 富中体育祭



富山中学校の体育祭が9月4日(日)午前8時50分からは「勇往邁進」(ゆうおうまいしん)で、各自の目的を貫くために、わきめもふらずに進もうと、104人の生徒たちが、競技に全力を注ぎます。また今年も、学級リレーに替わり、1年・2年・3年にバトンをつなげる全校リレーがあり、4チームの熱戦が予想されます。中学校では、多くの皆さんの参観を呼びかけています。(人間ミッドは全員のパランスが大切。昨年の体育祭から)

「協力ありがとう」がうけました

6月18日に開催しました自主防災講座で、東日本大震災の義援金をお願いしましたところ、4600円が集まりました。この義援金は、さっそく日本赤十字社千葉支部に送金しました。ご協力ありがとうございました。



真っすぐに切るのが難しいな

発砲スチロール製のお皿を利用して、飛行機を作る。それぞれに工夫をこらし個性が出ていて、楽しいひと時を過ごしたようです。



もっと遠くへ飛んでゆけ

自分で作った紙飛行機で飛行距離競争。18人で距離を争いました。(いきよよく距離を延ばす。円内が紙飛行機)

ふらっと親子で交流イベントで楽しいひと時「吉井農村公園みんなでGO!」に91人参加

親子のきずなや地域の交流を深め、次世代まで繋げる地域づくりを目指したイベント「吉井農村公園みんなでGO!」が7月2日、湧水池や水車小屋のある吉井農村公園と吉井集会場で行なわれ、申込みのあった親子や個人・ふらっとやE COM竹燈スタッフなど総勢91人がゲームやクイズ・紙飛行機や竹燈づくりの体験・富山中学校プラスバンド部の演奏会・バーベキューなど盛りだくさんのメニューを楽しみました。



玉ねぎもおいしいよ

お楽しみのバーベキューは下味をつけた鶏肉と野菜。家族や仲間談笑しながらの野外で食べるバーベキューは格別でした。



機会があったら、また、呼んでください。きっと今回よりもっと、うまくなっています。

富山中学校プラスバンド部の演奏会は、マーチングドリームほかから曲が演奏されました。中でも県競技会の課題曲「ゴヴィントン広場」は大変すばらしい演奏でした。また、最後の曲は「ふるさと」で、参加者みんなで合唱して演奏会を閉じました。(指揮をされているのは、顧問の笹崎先生)



楽しくて、大人だって心も踊ってしまおう。

イベントのはじめに、友達を増やすための自己紹介ゲームやジャンケンゲーム・地元富山に関するクイズなどで子供たちの心をキャッチして、イベントが進められました。



まずは、作り方を見てください

共催のE COM竹燈の竹燈づくり体験には、ノコギリやドリルなどの工具を使って、13人がチャレンジしました。



♪兎島いしかの山
小ブナ釣りのしかの川〜♪

山々に抱かれた吉井農村公園に響く演奏は、大自然の中に、不思議な雰囲気を感じ出していました。

私は、地域づくりという課題を仰々しく考えるつもりも、声高にボランティア活動の必要性を言う考えもありません。それは、地域に住んでいる皆さんが、気持ちいい、きれいなまちに住みたいという思いを共有していると感じるからです。そこで大切なことは、皆さんのほんの少しの気づきと負いのない、さりげない実践だと思っています。そのさりげない実践活動が集まればダイナミックな展開になっていきます。もちろん人にはそれぞれ生きてゆく上での価値観があり一概に一つの考えを押しつけるわけにはいきませんが、この地域には、長い歴史に培われた特有の文化や風習があります。そしてまた温暖な気候にも恵まれ、海や山の自然が豊富です。人が住んでいく以上これを受け継ぎ、そして次の世代へつないでいかなくてはならないと考えます。そういった意味で、富山に生まれ育った子どもたちが、将来この地域の自然や歴史・文化・風習などを自信と誇りをもって語れるようなまちになればいいのかな...と思っています。

「地域づくり」とは、人と人の支え合い、世代を超えた連携、すなわち地域の人々の「心の絆」を大切にします。そういう「人づくり」の意味ではないかと考えます。



市部在住
吉野秀一さん

私の考える地域づくり⑫

す。もちろん人にはそれぞれ生きてゆく上での価値観があり一概に一つの考えを押しつけるわけにはいきませんが、この地域には、長い歴史に培われた特有の文化や風習があります。そしてまた温暖な気候にも恵まれ、海や山の自然が豊富です。人が住んでいく以上これを受け継ぎ、そして次の世代へつないでいかなくてはならないと考えます。そういった意味で、富山に生まれ育った子どもたちが、将来この地域の自然や歴史・文化・風習などを自信と誇りをもって語れるようなまちになればいいのかな...と思っています。